

構想二十数年。パリを舞台に繰り広げられる、行方不明だった『合奏』の謎と真実と嘘に迫る物語がついに書籍化!!

フェルメールの囁き

Le murmure de Vermeer
Le chien lapis-lazuli

ANDO Kohei

安藤紘平著

ーラピスラズリの犬



2021年
12月1日(水)
販売!!!

この度、文学的でも、芸術的でも、アカデミックでもないエンターテインメント小説を書きました。出版社は文芸社という小さな出版社ですので、Amazonや紀伊國屋などか、あるいはお近くの本屋さんで注文して下さいませ。

安藤紘平拝

【定価】 本体1,600円+税
【体裁】 四六判/348ページ

文芸社◇〒160-0022 東京都新宿区新宿1-10-1 電話:03-5369-3060(代表) 03-5369-2299(販売)

◎必要事項をご記入いただき、お近くの書店にお申し込みください

| | | | | |
|-----|-----------------------|----------------|-----|-----|
| 注文書 | フェルメールの囁きーラピスラズリの犬 | | 冊 | 書店印 |
| | 安藤紘平 著 | | | |
| | ISBN978-4-286-23126-6 | 定価(本体1,600円+税) | 月 日 | |
| | お名前 | お電話番号 | | |

フェルメールの囁き

*Le murmure de Vermeer
Le chien lapis-lazuli*

ANDO Kohei

安藤紘平著

ーラピスラズリの犬

2021年
12月1日(水)
販売!!!

物語：ボストンの美術館で盗まれて以来、30年以上行方不明だったフェルメールの名作「合奏」が、パリ郊外にある旧家の蔵で発見された。はたして本物か贋物か？ この絵をめぐってパリを舞台に繰り広げられる国際的マフィアの陰謀と、巻き込まれた少年、少女。恋あり、冒険あり、殺戮ありのサスペンス。実は、この物語はナチス支配下のオランダから始まっていた……。

著者：安藤紘平

<プロフィール> 映画監督、早稲田大学名誉教授

繊細で独創的な表現力で知られる映像作家。ハイビジョンを使っただけの作品制作では世界的な先駆者。ハワイ国際映画祭銀賞、モントルー国際映画祭グランプリなど数多く受賞。パリ、ニューヨーク、LA、東京、などの美術館に作品收藏。2001年、2005年パリにて安藤紘平回顧展。2018年『日仏友好160周年ジャポニズム2018』プログラミング。東京国際映画祭プログラミングアドバイザー、北京電影学院客員教授、日本映画監督協会国際委員

出版社：文芸社

定価：1,760円（本体1,600円+税）

発売日：2021年12月1日

アマゾン

<https://www.amazon.co.jp/dp/4286231267?tag=booklogjp-item-22&linkCode=ogi&th=1&psc=1>

セブンネットショッピング

<https://7net.omni7.jp/detail/1107250119>

楽天ブックス

<https://product.rakuten.co.jp/product/-/4d337c620dea3d99efcf5b0a8462ac21/>

TSUTAYA

https://tsutaya.tsite.jp/item/book/PTA00014D49Z?sc_int=tsutaya_artist_image_201610

紀伊国屋書店 ウェブストア

<https://www.kinokuniya.co.jp/f/dsq-01-9784286231266>